



ふくち基弘

県政だよりvol.88

INDEX

- 総額447億5000万円の9月補正予算等が成立
- 9月定例会における主な質問内容
- 建設委員会にて質疑 ● その他の活動

<http://ameblo.jp/fukuchi-motohiro/>

連絡先 : ふくち基弘事務所
 広島県広島市西区己斐上2-36-7
 電話/FAX 082-271-5369

総額477億5000万円の9月補正予算等が成立



9月定例会の様子

広島県議会は、9月定例会を9月15日から30日までの日程で開き、原油価格・物価高騰対策や新型コロナウイルス感染症対策、G7広島サミットの推進など、計477億5千万円の補正予算案等について審議を行い可決成立しました。また、令和3年度の決算書が提出され、その認定については決算特別委員会を設置し閉会中に継続審査することとなりました。ふくち基弘が所属する民主県政会からは、柿本忠則議員(東区)、西本博之議員(東広島市)、東保幸議員(安佐北区)の3名が一般質問を行いました。(質問の概要は以下と裏面、詳細は広島県議会のホームページをご覧ください。)

柿本忠則議員(広島市東区)

(質問) 過去類を見ない急激な物価高に対して、県民生活への支援を県としてどのように行おうと考えているのか、加えて、国に対してどのような働きかけを行っているのか。

(答弁) 一時的な資金が必要な世帯への貸付、学校における給食の食材費や電気料金の価格上昇分の支援、公共交通事業者に対する燃油費高騰への支援などを通じて生活への影響緩和を図っている。国に対しては、予備費の活用や補正予算の編成などを通じ、大胆かつ強力な対策を講じるよう、あらゆる機会を捉えて強く働きかける。



令和4年度9月補正予算の主な内容

原油価格・物価高騰対策	70億3400万円
農林水産漁業者等への支援	21億円
公共交通事業者や航空会社への支援	3億円
県立施設や県立・私立学校における物価高騰対策	9億円
ネットゼロカーボン等の取組の後押し	36億円
新型コロナウイルス感染症対策	225億1800万円
PCR検査体制の確保など感染拡大防止対策	59億円
病床や宿泊療養施設など医療提供体制の確保	155億円
広島サミットの推進	73億1600万円
会場周辺やアクセス路等の環境整備	46億円
広島の魅力発信やおもてなし	17億円
公共事業や基金等への積立	108億8200万円
etc.	

令和3年度の広島県の決算の概要は下記のとおりです。9月27日、委員16人で構成される決算特別委員会が設置され、議会閉会中に審査を行います。12月定例会にて審査結果が報告され、議決されます。

一般会計決算の概要

歳入決算額	1兆3485億円
歳出決算額	1兆3198億円
翌年度繰越財源	150億円
実質収支額	137億円

特別会計決算の概要

歳入決算額	5528億円
歳出決算額	5358億円
翌年度繰越財源	1億円
実質収支額	169億円

9月定例会における主な質問内容

西本博之議員(東広島市)

(質問) 本県における次世代自動車の普及促進の取組状況と今後の方針は。

(答弁) 次世代自動車の普及に向け、電気自動車の貸出や急速充電器の整備、事業者に対する温室効果ガスの排出抑制のための計画策定を通じた導入促進などを実施してきている。自動車メーカーの動向やニーズの把握に努め、国の様々な支援策も活用しながら、次世代自動車の普及に向けて取り組むとともに、県においても、公用車の電動化などについての検討を進めてまいりたい。

東保幸議員(広島市安佐北区)

(質問) 本県の公立小・中学校における教員の定年前退職の理由の分析や今後の対応は。

(答弁) 教諭の退職理由は、結婚や育児、介護などの家庭の事情、転職など様々なものがあるが、20代、30代が、令和3年度末は約66パーセントを占めている。教職員を支援できる体制を整え、日ごろの声掛けや面談等を通じて、教職員の悩みや困りごとについて相談に乗るような職場づくりを進めている。働きがいのある、風通しの良い職場環境を整え、若手職員の人材育成と定着を図りたい。

建設委員会にて質疑

広島市東区で現在進められている広島高速5号線シールドトンネル工事は、地元対応により生じた費用や、掘削に時間を要していることに伴う現場管理費の費用負担等に係る契約変更の内容について、受注者から公社に対し建設工事紛争審査会に調停申請する意思が示されたことを受けて質疑を行いました。

また、ロシアのウクライナ侵攻や円安を受けて物価・資材の高騰による建設中小企業の担い手確保等への影響や、災害等に備えた建設業の担い手確保・育成などについて問い質しました。



建設委員会での質疑の様子

その他の活動

湯崎知事に要望書を提出

8月17日、民主県政会として湯崎知事に9月補正予算に関する要望書を提出しました。



インターン生を受け入れ

8～9月の2か月間、大学生3名をインターン生として受け入れました。インターン生達は湯崎知事との面談や議会傍聴、街頭活動などを行いました。



建設委員会で県内調査

9月6日、7日の日程で、建設委員会の県内調査を行いました。安芸高田市の東広島高田道路や呉市の呉環状線など道路整備の進捗状況、海田町の県営水道二期トンネル工事の状況を視察しました。また、呉駅周辺地区の開発事業について現地で説明を受けるとともに、江田島市の道路等整備の要望について市長から話を伺いました。